

ハッピー&スマイル



オリオンの輝き



発行者

社会福祉法人楽寿会

特別養護老人ホーム

楽寿荘

四倉町上仁井田字横川 67

TEL (0246)32-6381

9月20日、恒例の『秋の青空昼食会』が好天の下、27組、34名のご家族の参加を頂き開催されました。園庭では各棟の利用者の色鮮やかな帽子が賑わいを醸し出していました。



青空昼食会



秋の



施設長の挨拶の後、ズンドコ体操で身体がリラックスする頃には、秋の味覚、“さんまの塩焼き”の匂いが漂い、食欲も一段と増しました。

この日のメニュー、メインのさんまの塩焼きの他、しめじご飯、豚汁、デザートにアイスクリーム、そして清々しい秋の気もふくめ、利用者、ご家族共に満喫され、「美味しいね」と笑顔が溢れました。

楽しいひと時を共に過ごした秋の一日はあつと言う間に過ぎました。ご家族のまたの来荘を心よりお待ちしております。



秋刀魚と一緒に



南棟 五十嵐美智子

リーダーから

南棟の紹介をします。

本館とはお向かいの緑の建物です。通称南棟と呼ばれておりますが、正式名称は短期入所生活介護事業所（ショートステイ）と言います。

毎日、いろいろな地域からたくさんの方がいらつしやいます。ご自宅までお迎えに行き、入所後、看護師により体調確認後入浴します。楽しいおしゃべりはもちろんの事、レクリエーションや体操、リハビリなども励んでおります。今は食堂庭先にやって来る鳩に餌をあげるのが秘かなブームです。今後も笑いの絶えない、明るく楽しい生活を支援できるようスタッフ一同頑張ります。

不在者投票を 行いました

9月6日（木）いわき市議会議員一般選挙の不在者投票を31名の利用者が行いました。

選挙公報とにらめっこし投票にのぞんだ方。記載台で、自分の選んだ候補者の名前を、想いを込めて書かれた方。福祉に篤い人との願いを訴えた利用者さんもありました。

いわきの再生のため、頑張ってくれと願う不在者投票日でした。



避難訓練 (講習会)

11月13日（火）～11月22日（木）にかけ夜間帯の建物火災を想定した避難に伴う講習会が行われました。

講習会は、職員全員参加で少数グループに分かれ、楽寿荘防火管理者指導のもと防火機器と設置場所の説明、避難経路などの再確認が行われました。

夜間帯と言う事もあり、応援が到着するまでは少人数で避難誘導を行わなければならず、職員一人ひとりの役割がとても大切なことを再認識しながら、真剣に講習を聞いていました。



流れの中での各自の役割を再確認しました。



金環日食

平成24年5月21日（月）日本の太平洋側の広い地域で金環日食が見られるとの事で楽寿荘でも日食グラスを使い金環日食の観察を行いました。当日は天候にも恵まれ、

連絡先

特別養護老人ホーム楽寿荘
楽寿荘短期入所生活介護事業所

Tel(0246)32—6381
(代表) 24時間対応

楽寿荘通所介護事業所 Tel(0246)32—6383
楽寿荘居宅介護支援事業所 Tel(0246)32—6387
楽寿荘訪問介護事業所 Tel(0246)32—6388
よつくら訪問看護ステーション

Tel(0246)66—0855

担当



日本では25年ぶりのことでリングが見え始めると歓声や感動の声が聞こえてきました。今回は、平成25年6月1日北海道で見られるそうです。

のど自慢大会



10月3日(水)、楽寿荘恒例の、のど自慢大会が盛大に開催されました。
今年特別審査委員として一階フロアマネージャーの富岡マネージャーが参加してくれました。そして30名の利用者が、普段から得意としている楽曲で、自慢の喉を披露して下さいました。



得意な歌を披露して、表彰状と記念品をもらいました。



懐メロや流行歌と様々なジャンルの歌が登場し、会場は大変盛り上がりました。又、聞いているだけでは物足りず飛び入り参加する利用者や一曲歌うだけでは足りず二曲歌う利用者がいたり、とても賑やかに行われました。
のど自慢が終わり、おやつの中にはプリンアラモードも出て楽しい時間を過ごす事が出来ました。

ジャンボプリンの共演



11月22日の「いい夫婦の日」は楽しい楽食の日でした。

メニューはバイキングで、唐揚げやカボチャの煮物、御赤飯のおにぎり、焼きそばなどを、お腹いっぱい食べました。デザートはジャンボプリン。各棟工夫をこらしたデコレーションで目で楽しみ。切り分けてもらい、あまーいプリンを美味しくいただきました。



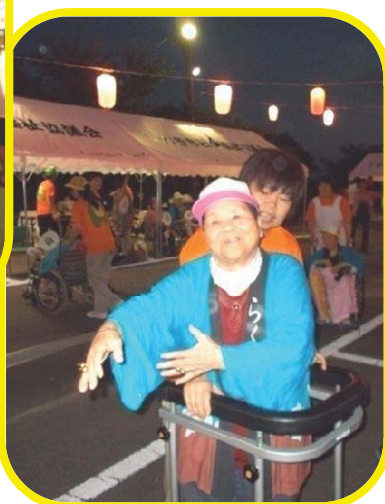
夏祭り



平成24年度夏祭りは、8月25日（土）晴天の中、賑やかに開催されました。
開会の挨拶、恒例となっている理事長のフルート演奏の後、夏祭りは開始されました。

焼き鳥やゼリーを食べながら、活気溢れるよさこい踊りや子供じゃんがら、中山青年会のじゃんがら等の元気のいい出し物に身体を動かし、歌手の岬花江さんの歌に聞き入り、祭半纏姿の利用者がご家族と一緒に楽しいひと時を過ごされました。今年は、初めて職員によるいわき踊りも披露され、利用者からも元気な声援を頂きました。

夏祭りの最後には利用者、ご家族、職員総出による盆踊り。大太鼓の音に合わせて楽しく踊る姿に最高の笑顔で締めくくりました。
地域の皆様やボランティアスタッフの方々、そしてご家族の皆様方に支えられ、無事に夏祭りを開催する事が出来ました。ありがとうございました。



四倉市民文化祭

10月20日（土）～21日（日）の2日間、四倉公民館で開催された、第39回四倉市民文化祭に楽寿荘として参加しました。

去年は震災の影響で開催できなかった為、今年は、震災の記録と写真を中心に展示し、来場された地区の皆様から「大変でしたね。無事でよかったですね。」等の声をかけていただきました。利用者の日常や行事の様子を撮影した、笑顔！笑顔！の写真には「楽しそうですね」と声も聞かれました。文化祭に展示した写真は現在楽寿荘内に展示しております。ご来荘の際は是非御覧下さい。

